

令和4年10月

関係各位

一般財団法人経済調査会 北海道支部
支部長 田中 寿一

令和4年度版『工事歩掛要覧〈建築・設備編〉』発刊のご案内

謹啓 時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

平素は当会事業に関し、格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

この度、当会より令和4年度版『工事歩掛要覧〈建築・設備編〉』をご案内申し上げます。

本書は、工事費積算に必須である建築・機械設備・電気設備の歩掛を網羅しており、公共建築工事標準仕様書・積算基準・標準単価積算基準・共通費積算基準・数量積算基準等の最新版に準拠しています。また、公共建築工事積算研究会参考歩掛りと、経済調査会積算研究会検討歩掛りも併せて掲載しており、付録として公共工事設計労務単価、共通費（一括発注工事）の算定例も掲載しております。

詳細は添付の図書パンフレットや図書販売サイト「Book けんせつ plaza」をご参照下さい。

つきましては、皆様の業務に有用な図書と思われまますので、この度の発刊の機会に、是非ご利用賜りますようご案内申し上げます。

ご希望の方は図書販売サイト「Book けんせつ plaza」<https://book.zai-keicho.or.jp/>からお申し込み、または裏面の図書専用申込書に必要事項をご記入の上、経済調査会北海道支部宛て FAX（011-241-2346）でお申込み下さい。

敬白

※なお、既にご予約・お申し込みの方に本状が届きました場合は、ご容赦のほど、お願い致します。

お問合せ先

一般財団法人 経済調査会 北海道支部 業務担当
〒060-0001 札幌市中央区北一条西3丁目2 井門札幌ビル
電話 011-241-9491 FAX 011-241-2346

図書購入専用申込書

・特典：本申込書でお申込みの場合、送料450円をサービス

【専門図書】 (価格は税込、送料無料サービス)

図 書 名	発刊年月	定価(税込)	購入冊数
NEW 令和4年度版 工事歩掛要覧<建築・設備編>	2022年10月	8,470円	冊

★お送りする図書に請求書と郵便振替用紙を同封します。

※太線内の必要事項をご記入ください。

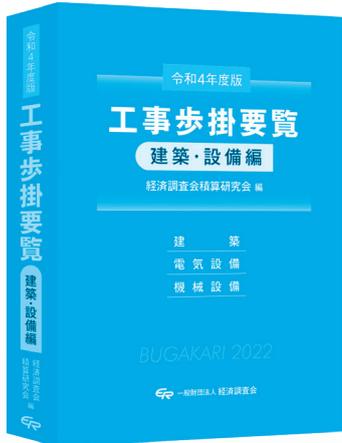
令和 年 月 日

ご住所	(〒 -)		
フリガナ			
会社名・部署名			
ご担当者名	TEL	()	-
備考			

なお、送本等の一部業務は、守秘義務を含む業務契約を締結した協力会社に委託することがあります。

令和4年度版 工事歩掛要覧〈建築・設備編〉

令和4年
9月発刊



経済調査会積算研究会 編
B5判 約800頁
定価8,470円(本体7,700円+税)

品確法では「予定価格を適正に定めること」を規定しており、公共建築工事において積算基準類の適用による工事費積算の実施が必須です。

本書は、公共建築工事標準仕様書・積算基準・標準単価積算基準・共通費積算基準・数量積算基準等の最新版に準拠しています。

- 令和4年度の積算基準類等に準拠
- 公共建築工事積算研究会参考歩掛りと、経済調査会積算研究会検討歩掛りも併せて掲載
- 付録に、(令和4年3月からの)公共工事設計労務単価、共通費(一括発注工事)の算定例を掲載

主要目次

総論

建築工事編

建築工事の積算について

1. 仮設
2. 土工
3. 地業
4. 鉄筋
5. コンクリート
6. 型枠
7. 鉄骨
8. 既製コンクリート

9. 防水
10. 石
11. タイル
12. 木工
13. 屋根およびとい
14. 金属
15. 左官
16. 建具
17. 塗装
18. 内外装
19. 仕上ユニットほか

20. 排水
21. 構内舗装
22. 植栽
23. とりこわし
24. 建築改修

電気設備工事編

電気設備工事の積算について

1. 共通工事
2. 電力設備工事
3. 通信・情報設備工事
4. 改修工事

機械設備工事編

機械設備工事の積算について

1. 共通工事
2. 空気調和設備工事
3. 自動制御設備工事
4. 給排水衛生設備工事
5. 改修工事

付録

1. 公共工事設計労務単価について
2. 共通費(一括発注工事)の算定例

内容見本

共通仮設費の算出

表・23 共通仮設費率(新建築工事)

直接工事費	1,000万円以下	1,000万円を超える
上限	4.33%	$5.78 \times P - 0.0313$
共通仮設費率	共通仮設費率算定式により算出された率	
下限	3.25%	$4.34 \times P - 0.0313$

算定式 $Kr = 7.56 \times P - 0.1105 \times T - 0.2389$

ただし、 Kr : 共通仮設費率(%)

P : 直接工事費(千円)とし、1,000万円以下の場合は、1,000万円として扱う

T : 工期(か月)

- (注) 1. 本表の共通仮設費率は、施工場所が一般的な市街地の比率である。
2. Kr の値は、小数点以下第3位を四捨五入して小数点以下第2位止めとする。

変圧器

① 高圧進相コンデンサ

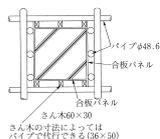
表・電-2-4-3 高圧進相コンデンサ

(1台当たり)

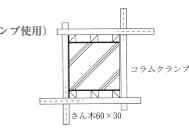
名称	規格	高圧進相 コンデンサ 台	雑材料	電工		その他	搬入費	摘要
				人	人			
高圧進相 コンデンサ (6kV/3kV)	三相 10/12kvar	1		0.248	0.248			
	◇ 15/18 ◇	1		0.301	0.301			
	◇ 20/24 ◇	1		0.442	0.442			
	◇ 25/30 ◇	1		0.558	0.558			
	◇ 30/36 ◇	1		0.575	0.575			
	◇ 50 ◇	1		0.655	0.655	一式	一式	
	◇ 75 ◇	1		1.13	1.13			
	◇ 100 ◇	1		1.26	1.26			
	◇ 150 ◇	1		1.59	1.59			
	◇ 200 ◇	1		1.78	1.78			

型枠

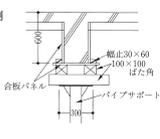
柱の型枠例



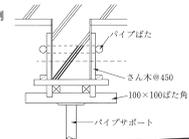
柱の型枠例
(コラムクランプ使用)



小梁の型枠例



大梁の型枠例



SGP-PB

表・機-1-1-2 水道用ポリエチレン粉体ライニング鋼管(SGP-PB)

(給水・冷却水) おじ接合(管端防食継手)

(1m当たり)

施工箇所	呼び径	材				配管工		はつり補修	その他
		管	継手	接合材等	支持金物	人	人		
屋内一般配管	15	1.10				0.089			
	20	1.10				0.100			
	25	1.10				0.123			
	32	1.10				0.151			
	40	1.10		一式 (管単価 ×0.65)	一式 (管単価 ×0.05)	一式 (管単価 ×0.15)	0.166		一式
	50	1.10				0.208			
	65	1.10				0.271			
	80	1.10				0.307			
	100	1.05				0.401			
	機械室・便所配管	15	1.10				0.107		
20		1.10				0.120			
25		1.10				0.148			
32		1.10				0.181			

